

現実的な防災訓練による防災意識高揚

LP 製造-2-2-1

保安教育 防災訓練 実施記録		第四製造部 無機材料製造一課			
		保安統括者	課長	係長	保安係員
実施年月日 平成 23年 8月 15日		阿部 西 山			
教育時間 15時 00分～ 16時 00分					
実施場所 FB第二工場、LPGセンター					
教育担当者(講師) 梅原 洋介		教材			
教育テーマ 停電トラブル想定緊急処置訓練					
受講者	教育理解度 ◎理解できた ○だいたい理解できた ×理解できなかった				
	OKK 田野 ◎ 藤吉 ◎ 狩野 ◎ 寺崎 ◎ 蓮尾 安達 ◎ 松本 ◎ 永吉 ◎ 宮島 ◎ 寛木 ◎				
教育内容					
1. 初動訓練(15:00～15:15)					
・台風接近の為、各炉フィード停止、全員計器室に待機中の設定					
・停電発生					
・炉担当者は各炉の消火を確認する					
・計器室に1名待機させて、LPGセンター、コンプレッサー、ユーティリティー8箇所に分けて点検					
・LPGセンターのシャットダウンを行う					
・計器No6コンプレッサーからのオイル漏れを発見					
・No6コンプレッサーオイル漏れ報告					
・コンプレッサーブレーカー「切」、オイル漏れ対応処置を行う					
※オイル漏れ対応処置					
倒壊への注意喚起					
室内のオイル漏れ処置(ウエス、オイル吸着マット)					
出火時に備え消火器の準備					
・各工程の点検、停電復旧時に備え単独運転機番のSWを「切」にする					
・点検終了後計器室へ集合					
・人員点呼し訓練終了					
2. 屋外消火栓取り扱い方法訓練 (15:20～15:30)					
・消火栓ホースの取り扱い方法					
・連絡、合図の方法					
3. 反省会(15:35～16:00)					

※ 防災訓練の場合は写真等を添付して保存すること。

福岡県高圧ガス安全協会

初動訓練反省会議事録

FB2 2組

1. 訓練実施日: H23年8月15日 15:00～16:00

2. 訓練参加者 OKK: 徳原、田野、藤吉、狩野、寺崎

蓮尾: 安達、松本、永吉、宮島、寛木

3. 訓練内容

・防災訓練実施記録参照

4. 反省会

- ・今回、昼間での訓練で行動がし易かったが、夜間の緊急対応が難しく色々な不具合が出るのではと思った。
- ・今回の訓練で、トランシーバーでの連絡が大切だと分かった。日頃から手入れ等をして非常時に備える必要があると思った。
- ・実際の台風時は、雨風が強くなり屋外点検時は危険を伴うので、慎重に行動することが必要。
- ・各班の状況確認を確認する為にメモ帳等を活用しても良いのではないか。
- ・実際の、色々なケースのトラブルが発生したり、同時に複数のトラブルが発生する事が考えられると思う、これからは訓練を重ねる必要がある。
- ・夜間の停電の場合、身動きが出来なくなる作業が発生する可能性がある。日頃からお互いの行動を把握して、速やかに応答確認出来る様にする事が必要。

以上

実際に起こりうるトラブルを想定した訓練を実施。

その後、反省会を行い参加者間での意見交換を行う。

事業所名: 電気化学工業(株) 大牟田工場

所在地: 大牟田市

従業員数: 2900名